

青い鯉

高

発行所

高知県立清水高等学校
〒787-0336
土佐清水市加久見893-1
☎0880-82-1236
☎0880-82-2264
<http://www.kochinet.ed.jp/shimizu-h/>



二学期を振り返って

教頭 田中修一

保護者の皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本校教育の振興並びにPTA活動に多くのご支援・ご協力を賜りまして心よりお礼を申し上げます。

さて、コロナ禍での学校教育活動も三年目となりました。依然、収束への道筋は不透明なままですが、少しずつ以前の日常を取り戻しつつあります。引き続き、感染防止には万全を尽くして、安全・安心を心掛けながら、今後もさまざまな取組を行いたいと思います。どうか引き続きご理解をお願いします。

さて、ここでは二学期の学校行事を中心に報告したいと思います。まず、例年通り、二学期は九月一日(木)に開始されました。昨年度は、感染防止の観点からリモート形式での始業式でしたが、本年度は体育館での集会形式に戻りました。残暑が厳しい中でスタートでしたが、生徒たちは元気に登校し、式後の課題テスト等にも落ち着いて取り組んでいます。九月二十七日(火)には、本校生徒二十五名と台湾・金甌(きんおう)女子高級中学校の生徒十五名とがリモートで交流を行いました。当日は、大変短い時間でしたが、本校生徒たちは事前に準備した、自己紹介や授業等で作成したスライド等を活用し、英語でやりとりをしました。日々の学習成果を発揮する絶好の機会となりましたが、「なかなか英語が通じなくて困った」という声と共に、「とても楽しかった。次回もぜひ交流し、いろ

いろなことを話したい」という前向きな感想も多く見られ、大変好評でした。今後も、定期的な交流を計画し、実践的な英語力を身につけることと、国際的な視野を広げる機会としたいと思います。

十月四日(火)には、中学生一日体験入学が開催され、清水中学校から三年生が参加しました。中学生それぞれ体験授業に参加したのち、清水高校の取組や特徴を紹介する全体会に臨みましたが、その中で、高校生が日頃の学習成果を発表する英語スピーチを行うことに加え、卒業生をオンラインで結び、在学中にがんばって取り組んだこと、または清水高校の魅力、そして現在の大学生活等について語るという初めての試みも行われました。卒業生の一人は、「清水高校で自分の将来を考えるきっかけが多く持つことができた。今の自分がいるのは高校時代にいるような経験をし、いろいろな仲間や先生たちと出会えたおかげである。」と話していました。清水高校が卒業生を始め多くの方々に見守られていることを実感したことでした。卒業生のみならず、本当にありがとうございます。

十月十八日(火)には、高校三年生が足摺岬にある「ザ・マナ・ビレッジ」を訪問し、会食及びさまざまな体験活動を行いました。高校三年生

は、入学時から新型コロナウイルス感染症拡大の多大な影響を受け、入学直後から休校となるなど、たくさん苦労を重ねてきた学年です。特に、修学旅行については、二度の延期措置を行い、実施を控えてきました。それが叶わず、断念を余儀なくされてしまいました。その後、何か少しでも思い出に残る行事を行うことができなかったということで、関係方面と協議する中、「ザ・マナ・ビレッジ」関係者等からの協力を得ることができ、今回の開催となりました。当日は太平洋を見渡せるテラスでの食事、そしてさまざまな体験活動に生徒たちは笑顔を見せながら楽しんでいました。苦境にありながら、恨み言を言わず、友と過ごせる残りわずかな時間を精一杯楽しむ三年生の姿は、我々の希望の象徴です。どうか、今後の人生も前向きに生き抜いてもらうことを希望して止みません。

十月二十三日(日)に中央町商店街振興組合が主催する「清水まちの魚市」に、本校生徒も参加しました。二年ぶりの開催となった魚市には、高校としては今回が初めての参加となりましたが、音楽部のミニコンサートを始め、美術部や写真部、家庭被服部のワークショップや作品展、ポランテシア部の運営スタッフ等多くの高校生が活躍する姿を市民の皆様にご紹介するまたとない機会となりました。「高校生ががんばっている姿をみるのができ、とても楽しかった」という市民の皆様からの声も寄せられました。先述のように、清水高校が地域で育てられていることを確認する機会となりました。関係の方々にお礼を申し上げます。

そして、十月二十九日(土)には令和四年度の体育祭を「不撓不屈の仲間とともに、快晴の中で開催しました。やはり新型コロナウイルス感染症防止の観点から今回も参観は生徒の家族の方のみとさせていただきますが、当日は多数の来校者いただき、大変盛況の中行うことができました。趣向を凝らした各団の応援合戦を始め、借り物競走や、大縄跳びなど、生徒たちは全力で、笑顔を見せながらがんばっている姿が見られました。最後のリレー競技には、力一杯の声援を送り、終了後は爽やかな表情で友と語り合っていました。生徒会を中心に計画や準備に苦労があったかと思いますが、無事に終えることができ本当にすばらしい体育祭となりました。

十一月には、一年生が高知県の実習船土佐海援丸に体験乗船(九、十日)し、ジョン万次郎の足跡を学ぶ学習に十二名が参加しました。また、十一日(金)には本年度のマラソン大会が実施され、男子は十キロ、女子は六キロのコースを走り抜けました。十二日(土)には、土佐清水市において二つの大きなイベントに生徒たちが参加しました。一つは、「第九回ジョン万次郎ミット in 土佐清水」です。ジョン万次郎に関わる県内外の団体が活動の様子を紹介する中で、本校の二年生三名が、学校の紹介と意見発表をすべて英語で行いました。「高校生が本当によくがんばっている」と来場された方からお褒めの言葉をいただきました。もう一つは、環境省が主催する「足摺宇和海国立公園指定50周年記念式典」に音楽部が出演したこと、総合的な探究の時間において環境をテーマに取り組んでいる二年生二名と一年生一名が研究報告を行なったこと、近年、環境が明らかに変わった「トサンミスサンショウウオ」について、これまで学習したことを報告し、その後、今後五十年に向けた行動宣言も行いました。多くの来場者の中で緊張した様子でしたが、最後までしっ

かりと発表ができました。以上、二学期は学校内外においてさまざまな形で生徒たちががんばりを披露する機会がありました。この二年半の間、新型コロナウイルスの影響を受け、多くの学校教育活動が制限されてきましたが、その中でも生徒たちは投げ出さず、今できることをしっかりと考え、工夫しながら取り組もうとする姿が随所に見られました。「あきらめない、投げ出さない、人の役に立つ」を「ジョン万次郎スピリット」として掲げていますが、まさにその精神を体現してくれているのではないかと思います。本年度も、残り三ヶ月となり、三年生は卒業に向けてラストスパートを、二年生はまとめの時期を迎えます。二月には総合的な探究の時間の成果発表会(二月十四日)を予定しています。ぜひ、残り少ない日々を充実して過ごしてもらいたいと思います。なお、本校のさまざまな教育活動について、学校ホームページに随時投稿しています。ホームページを随時ご覧ください。生徒のがんばりに声援を送っていただければ幸いです。(https://www.kochinet.ed.jp/shimizu-h/) 今後とも学校への協力とご指導をお願いします。



足摺宇和海国立公園指定50周年記念式典

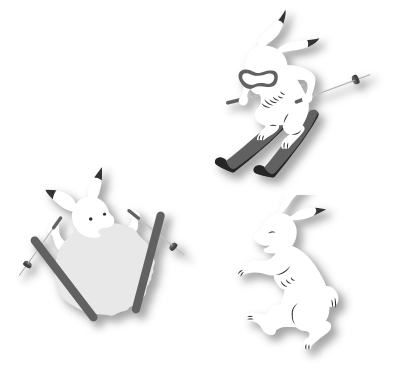
◆◆◆ 進路指導部より ◆◆◆

三年生にとって、大切な進路決定本番の時期を迎えました。が、引き続きウイズコロナを余儀なくされる日々が続いています。

求人数は例年並みで、心配されていた宿泊業や飲食業の求人も戻りつつあり、就職希望のほとんどの生徒が九月十六日の解禁に合わせて受験し、内定を手にする事ができました。受験に際しては事業先の方から手厚いサポートを受けながら、日々変化するコロナ感染状況の中で、最善を尽くすことができたのではないのでしょうか。受験準備から事業先訪問、受験、受験後の手続き等、たくさんの初めての活動を重ねながら、社会人としての自覚も芽生え始めたように思います。

進学を希望している三年生も次々と受験に臨み、合格が決まりつつあります。一人一人と面談する中で、段々としつかりした表情と真剣な眼差しが見られるようになりました。日々成長していく姿を目の当たりにし、頼もしく感じる瞬間も多々ありました。

どのような進路であれ、自分が選んで決めた道です。受験は、自分の夢、やりたいことに向かつて努力をし続ける大切な過程です。自信をもって力を尽くしてください。そして、清水高校の三年生全員が納得のいく進路が決まるまで、温かく見守り応援できる仲間であってください。



●●● 生徒指導部より ●●●

冬季休業中は「自分の生活を更に見直す」「将来の目標を定める」など有意義に時間を活用するよう心掛けてください。

また、年末・年始は各行事などで生活態度や気持ちは緩みがちになる傾向が見られます。清水高校の生徒としての自覚を大切に、毅然とした態度で日常生活を送ってください。

次の各項目に注意して、安全で充実した冬休みを過ごして下さい。

三学期の進路行事

一月十一日(水)

一、二年生進路希望調査

三年生労基法講話LH

二月 八日(水)

二年生進路LH

二年生保護者対象進路説明会

十五日(水)

一年生保護者対象進路説明会

冬季休業中の生徒心得

日常生活について

①夜間外出は午後9時まで。外泊は禁止。やむを得ない場合は、必ず保護者の許可を得ること。

②以下の場所は立ち入り禁止。パチンコ店・スナック・ゲームセンター・カラオケボックス・喫茶店・居酒屋など、生徒として立ち入ることが好ましくない場所。(ただし、喫茶店・カラオケボックスは保護者同伴の場合許可する)

③飲酒・喫煙・窃盗・万引き等に関与しない。

④パーマ、脱色・着色により、自分本来の髪の色や形を変化させない。

※情報社会での「情報モラル」を身につけ、加害者・被害者にならないよう、ご家庭で十分話し合い、利用の仕方を監督してください。また、インターネットや携帯電話でのブログや出会い系サイトを、通じて見知らぬ人との交際は、思わぬ犯罪の被害者や加害者となる心が心配されます。情報機器に関する事件(例えば、詐欺、掲示板書き込みによる人権侵害、ネットゲ

アルバイトについて

①アルバイトは学校に必ず届け出て行うこと。

②時間は午後8時まで。宿泊を伴うもの、学校が立ち入りを禁止する場所(居酒屋等)は許可しない。

休業中の登校について

①必ず制服を着用する。

②体育系クラブの練習は、学校指定・クラブ指定ジャージでの登校を認める。

③私服での登校は認めない。

交通関係について

交通事故・違反のない様、注意すること。万一あった場合は5日以内に生徒指導部へ連絡(報告)すること。

普通免許取得について

自動車学校への通学は学校の規則を遵守すること。(バイク通学は許可しない)

その他

◆ム(不正請求等)に巻き込まれないように、インターネットや携帯電話の利用についても、保護者の責任のもと管理・監督をお願いします。
◆氏名・住所・学校名・写真等の個人情報、絶対に発信しない。
◆LINE、ブログ、ツイッター、フェイスブック等での「個人への中傷」は、「人権侵害」にあたる犯罪です。
◆出会い系サイトや掲示板サイト等にアクセスさせない。
◆自分を大切に、性犯罪等のトラブルに巻き込まれないように十分監督してください。

※万一、休業中に問題行動・事故・交通違反等が起きた場合や補導されるようなことがありましたら、必ず学校・ホーム主任もしくは生徒指導部まで連絡(報告)をお願いします。
学校・警察連絡制度で警察からの連絡(報告)も入ってきます。
■清水高校【82-1236】



謹賀新年

「 体 育 祭 」

現在の校舎で行う体育祭がラストということもあり、競技の内容をいくつか新しくする一方で、今まで行われてきたものを継承できるような体育祭を計画しました。今年度は、黄組：3年A組・3年B組、青組：2年A組・1年A組、赤組：2年B組・1年B組に割り振りをし、新しい形態での組み分けを実施しました。

体育祭当日はとても良い天候に恵まれました。感染症対策のことも考えて、家族のみの入場と制限させていただきましたが、たくさんの方々に来て頂きいつも以上に子どもたちにも力がみなぎっていました。結果は、青組が総合優勝、行進賞・黄組、応援幕賞・青組、応援団賞・黄組となりました。三年生と二年生は高校生活最後の体育祭で自分の力を出し切ったのではないかと思います。一年生は次の体育祭で、新校舎にて新しい歴史をつくる担い手になるとともに先輩たちが作り上げた清水高校の伝統を引き継いでくれるのではないのでしょうか。

体育祭に駆けつけてくださった保護者の皆様、応援ありがとうございました。閉会式後、片付けにも参加して頂き本当にありがとうございました。また、今回は入場制限の為参加いただけなかった地域の皆様、これからも清水高校の活動に対し引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和4年度 校内マラソン大会

11月11日(金)、秋晴れの中校内マラソン大会が開催されました。参加者全員が自分の限界に挑戦し、汗を流しました。(男子10km 女子6.2km)



男子個人				
順位	学年	H	氏名	タイム
1	1	A	沖 寧真	39:00
2	2	B	扇喜 賢児	40:52
3	2	A	山本 貴史	40:53
4	2	B	武藤 嵐	43:17
5	2	B	益永 英人	44:02
6	2	B	平林 怜児	45:41

団体 男子	
1位	2 B
2位	1 A
3位	1 B

団体 女子	
1位	2 B
2位	2 A
3位	1 B

女子個人				
順位	学年	H	氏名	タイム
1	2	B	小野 優空	29:39
2	1	B	富田ひなの	30:42
3	2	A	谷岡 美扇	32:09
4	2	A	中村 瑠那	34:17
5	1	B	佐竹 佑奈	35:16
6	1	B	徳永 実乃	35:50

団体 男女総合	
1位	2 B
2位	1 B
3位	2 A

令和4年度 幡多地区高校駅伝

11月16日(水)に黒潮町入野の土佐西南大規模公園において幡多支部高校駅伝大会が開催されました。本校の代表生徒が力走り、男女共に3位入賞を果たすことができました。

代表 [男子]		代表 [女子]	
3 B	田城 晴 (2年連続出場)	2 A	谷岡 美扇
2 B	扇喜 賢児 (2年連続出場)	2 A	中村 瑠那 (2年連続出場)
2 B	福田 一朗 (2年連続出場)	2 B	小野 優空 (2年連続出場)
2 B	武藤 嵐 (2年連続出場)	1 B	佐竹 佑奈
2 B	本久 鴻雅 (2年連続出場)	1 B	徳永 実乃
1 A	沖 寧真	1 B	富田ひなの
1 A	山岡 潤		
タイム 1" 19' 25 第3位		タイム 1" 00' 20 第3位	



◆◆◆ 学校説明会 ◆◆◆

11月9日(水)に、清水中学校3年生を対象に清水高校1年生(武田もこ)と2年生(扇喜賢児)と、この春卒業した大学生による学校説明会を行いました。初めての試みで、不安が多い中での発表でしたが、中学生の聴く姿勢がとてもよく、発表者も堂々と学校説明をすることができました。発表



生徒は、「やってみて自信がついた。」と、成長が感じられる発言がありました。これからも清水高校の魅力を地域の方や小中学生に知ってもらえる活動をしていきましょう。



芸術総観



9月5日(月)に東京演劇集団「風」の「Touch - 孤独から愛へ -」を鑑賞しました。

3年前に企画したものの、コロナ禍のため延期になり、今回ようやく実施することができました。登場人物は3人だけという劇ですが、孤児の兄弟が一人の男によって疑似的な家族となり、ぬくもりや安らぎを知って成長していく姿が丁寧に描かれたとても良い作品でした。

鑑賞後にも非常に感動したという感想が多く、生徒たちにとっては自分というものについて考え、周囲の人々との関わりを再発見していく良い機会になったのではないかと思います。

台湾の高校、大学とオンライン交流しました！



台湾の①金甌女子高等学校(9月27日)、②台北城市科技大学(11月22日)とオンライン交流を行いました!参加生徒は①清水25名・台湾15名、②清水52名・台湾26名でした。①は英語での交流、②は日本語を学んでいる学生と日本語で交流しました。生徒からは「緊張したけど、外国の方との交流は初めてで貴重な経験となった」「オンライン交流後には実際に行ってみたい気持ちになった」などの感想がありました。

(「高知版 CORE 遠隔教育ネットワーク構想」事業)



清水まちの魚市に参加！

10月23日（日）に中央町商店街で行われた「清水まちの魚市」に本校の音楽部・美術部・家庭被服部・家庭クラブ員・写真部・ボランティア部・1年生の総合的な探究の時間の「食」グループが参加しました。



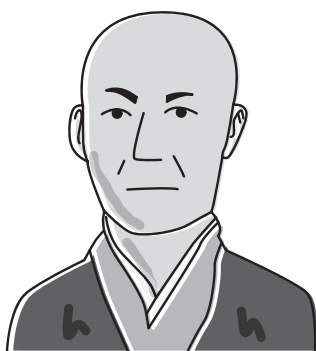
- 音楽部 オープニング・ミニコンサートでの演奏
- 美術部 作品展示・プラ板キーホルダーづくり体験
- 写真部 作品展示
- 家庭被服部・家庭クラブ員 小物作成体験・ミニ爪楊枝入れ配布
- ボランティア部 会場運営への協力
- 1年生総合的な探究の時間 来場者へのアンケート調査

清水高校のテントで行った作成体験にはびっくりなしに子どもたちが来てくれ、対応した高校生も一緒になって楽しんでいました。またえぶりでいキッチン2階の美術部・写真部の作品展示にも60名近くの方が鑑賞に来てくださっていました。音楽部の演奏にも多くのお客さんが来てくださり、とても盛り上がっていました。ボランティア部や総合的な探究のメンバーも地域の人とコミュニケーションを取りながら活動していました。



生徒の感想には、「地域のイベントに貢献して良かった。またこのような機会があれば参加したい。地域の人たちとちょっとふれあって、今以上に活性化された町にしていきたいと思いました。」といったものがありました。清水高校生の様子を地域の方に知っていただく良い機会になったと思います。みなさんありがとうございました。
（「高知版 CORE 遠隔教育ネットワーク構想」事業）

♡♡♡ ジョンマイラブ ♡♡♡



11月14日（月）市民文化会館くろしおホールで、市内の小中高校生がミュージカル「ジョンマイラブ—ジョン万次郎と鉄の7年—」を観劇してきました。今年にはジョン万次郎が漂流して180周年にあたる節目の年です。その年に万次郎と鉄の人柄に触れるミュージカルを観劇できたことはとてもよい機会となりました。

万次郎と鉄の恋の物語だけでなく、本校が取り組もうとしているSDGsのテーマも劇中には盛り込まれていました。生徒が気づいているかどうか、振り返りで聞いてみたところ、身分制度やジェンダー、格差、平等など多くの回答が返ってきてうれしく思いました。

また、「ミュージカルを通じて心に響いたこと、残ったこと」に対しても、「今の暮らしは、自分の将来を家柄に縛られず自分のしたいことを受け入れてくれるので、感謝していかないといけない、最後までやり通さないといけない、と思いました。」と自分の生活を振り返る生徒や、「内容も深く入ってきた。自分の知識に浸って現状に満足するのではなく、ジョンマンのように常に挑戦していきたい。」や「ジョン万次郎のように誰が批判しようとする個人の意見を尊重できるようになりたいです。」とジョンマンの生き方に影響を受けていることが伺えるものもありました。ほんの一部しか紹介できませんが、色々な視点からミュージカルを見た感想が書かれており、このミュージカルを見た経験がみんなの生活に生きるようになればと願っています。



土佐海援丸体験航海 普段できない体験をしてきました

1年生12名が参加して、11月9日(水)・10日(木)の2日間「ジョンマンスピリット土佐海援丸体験航海」が行われました。当日は晴天で、船長さんも今日は波が全くない。こんな日は珍しいというコンディションでした。とはいえ、普段船に乗り慣れていない生徒からは揺れているよねの声もちらほら、作業をしていると少し酔った生徒もいたようです。当日の日程は、次の通りです。

1日目		2日目	
9:00	乗船	6:15	起床
9:30	出港	6:30	掃除
	避難訓練	7:00	朝食
12:00	昼食	7:30	抜錨
13:00	船内見学	8:30	高知港タナスカ着岸
	操船体験	10:00	高知みらい科学館見学
16:00	高知新港沖到着		プラネタリウム
17:00	夕食	13:00	高知城歴史博物館見学
	自由時間(釣りなど)	17:00	学校着
21:00	点呼・就寝		



慣れない船内での生活では、食事の準備をするにしても時間がかかり、指導され、思うようにならない場面も多くありました。しかし、だんだんと考えて行動できるようになりました。船内見学では普段見ることのない機関部やブリッジ、通信室を見学することができ、ブリッジでは操船の体験もさせてもらえました。生徒の感想にも、「少し舵を動かしただけで船が大きく曲がり、自分が船を操っていることを実感した」とありました。船員の方や海洋高校の生徒とも親しくなり、会話をしたり、一緒に釣りをしたりするなど交流もしました。

2日目には高知みらい科学館と高知城歴史博物館を訪問しました。プラネタリウムでは清水高校生向けのプログラムを作っており、ジョンマンが生きた時代の方角の知り方を学びました。高知城歴史博物館でもジョン万次郎が幕府の役人に登用した書物が展示されており、副館長さんの解説を聞きながら江戸末の様子をうかがうことができました。

たった2日間でしたが、2日目に下船する時には自分で考え、周りに配慮した行動が見え、成長を感じることができました。

ザ・マナ・ビレッジ体験活動

10月18日(火)、高校三年生が足摺岬にある「ザ・マナ・ビレッジ」を訪問し、会食及びさまざまな体験活動を行いました。当日は、太平洋を見渡せるテラスでの食事、そしてさまざまな体験活動に生徒たちは笑顔を見せながら楽しそうな時間を過ごしました。



2学期クラブ戦績



■ 写真部 ■

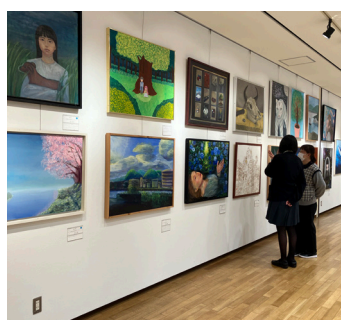
- 第62回土佐清水市美術展覧会 (10/14~19) に9作品を出展
 - 新人賞受賞 【3年】武藤 舞
- 清水まちの魚市で作品展示
- 第45回高知県高等学校総合文化祭・第42回高知県高等学校写真展 (11/10~13) に9作品を出展
 - 奨励賞受賞 【3年】武藤 舞



■ 美術部 ■

高知市の高知県立美術館にて開催された第67回高校美術展に美術部5名が出品しました。また、搬入作業にも2名が参加し、県内の多くの学校から出品された作品を見てたくさんの刺激を受け制作への気持ちを新たにしました。

- 第67回高校美術展 (11/8~13)
 - 総合文化祭ポスターの部
 - 優秀 岡林敬鑑 (1A)
 - 高校美術展ポスターの部
 - 佳作 田村琳空 (3A)



■ サッカー部 ■

- 令和4年度高知県高等学校サッカー秋季大会 兼 第101回全国高校サッカー選手権大会高知県大会 (10/9)
 - 1回戦 清水VS高知商業 1-14 敗退

8名での出場となり、試合は苦しい時間が続きましたが、最後まで粘り強く戦い、ついには1点を奪うこともできました！！
- 高円宮杯U-18サッカーリーグ2022
 - 高知県リーグ3部 Group-C
 - (清水・幡多農連合、須崎総合高校、高知商業高校3rd、宿毛工業高校2nd)
 - 第1位 (勝ち点11、3勝1敗2分)



■ 野球部 ■

- 第104回全国高等学校野球選手権高知大会 (夏の甲子園予選) (7/10)
 - 1回戦 連合 (高知丸の内・高知海洋・幡多農業・清水) 5-6 連合 (安芸・安芸桜ヶ丘・室戸連合)
- 第75回秋季四国地区高等学校野球大会高知県予選 (春の甲子園予選) (9/23)
 - 2回戦 連合 (高知丸の内・高知海洋・幡多農業・清水) 4-10 須崎総合

清水高校野球部は現在3名で活動しており、連合チームとして大会に出場しています。上記の通り、大会では惜しい試合で勝ちきれていませんが、日々の練習で手を抜く部員はおらず、厳しい練習を通して合同練習や練習試合に臨んでいます。チームで4番を任されている部員もあり、少人数でも努力を積み重ねれば勝負ができることをこれからも実践していきたいです。また、他の学校の生徒とコミュニケーションをとることで人間的に確かな成長も見られるようになりました。今後とも地域の方々の応援をよろしくお願いいたします。



2学期クラブ戦績



■ バレーボール部 ■

●第7回 B-SPORT EHIME ビーチバレー大会 (10/8)

○予選リーグCグループ

清水B(北代・中村) v s だいちゃんれんちゃん 6-21

清水B(北代・中村) v s こうへい・かいと 9-21

○予選リーグDグループ

清水A(武藤・早川) v s りんこう 13-21

清水A(武藤・早川) v s 小幡谷・坂本 8-21

○上位トーナメント

1回戦 清水A(武藤・早川) v s 川真田・丹澤 3-21

○下位トーナメント

1回戦 清水B(北代・中村) v s 佐竹・山下 21-15

決勝戦 清水B(北代・中村) v s 佐伯・高内 10-21

○下位トーナメント2位

初のオープン大会参加。実力ある一般チームと戦い、いい経験になりました。そして北代・中村ペアは見事清水高校始まって以来のビーチバレーの大会で1勝を獲得してくれました！

●令和4年度幡多地区高等学校バレーボール秋季大会 (11/23)

○男子

清水・中村 v s 宿毛工業 0-2

清水・中村 v s 宿毛 2-1 第2位！

○女子

清水・宿毛・四万十 v s 幡多農業 0-2

清水・宿毛・四万十 v s 宿毛工業 1-2 1セット獲得！

清水・宿毛・四万十 v s 中村 0-2

新生清水高校バレー部発足初の男女同時出場。男子は1勝、女子は1セット奪取、どちらも結果を残すことができました！



■ 弓道部 ■

●令和4年度 高知県高等学校弓道秋季選手権大会 (9/17)

●令和4年度 高知県高等学校弓道冬季選手権大会 (11/5・6)

【2年】谷岡美扇 【1年】坂井亮太・山本琉愛・鎌田美優・坂田迅・永野伊織・毛利穂華

秋季大会は1年生にとって初出場の大会でした。また、11月には冬季大会に出場し、たくさんの経験を積むことができました。これからは春の郡体と春季大会に向け、日々の練習を頑張っていきます。応援よろしくお願いします。

■ なぎなた部 ■

●第77回国民体育大会 なぎなた競技 (10/2~4)

○少年女子：1回戦敗退

【3年】岡林 明日美

高校2年生からなぎなたを始め、約1年半たった一人でコツコツ頑張ってきました。国体という全国大会の場で、3分間戦い抜くことができました。

